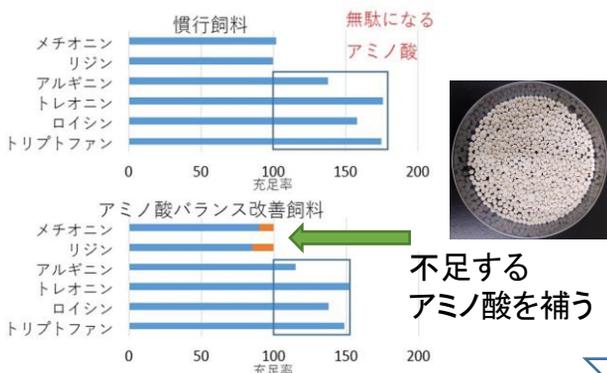


アミノ酸バランス改善飼料で牛排せつ物由来の温室効果ガスを削減 —地球環境に配慮した畜産の実現に期待—

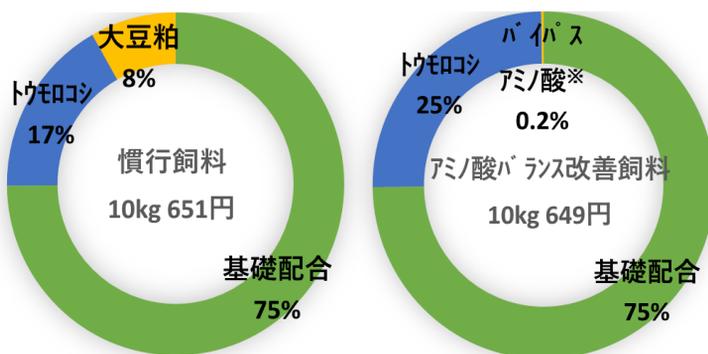
- 畜産の温室効果ガスのうち一酸化二窒素(N₂O)の発生源は堆肥化処理等、排せつ物管理過程に由来
- 排せつ物に含まれる窒素を低減するためにアミノ酸バランスを改善した飼料を肉用牛(ホルスタイン種去勢)向けに開発
- アミノ酸バランス改善飼料給与により堆肥化処理過程から発生するN₂Oを半減
- アミノ酸バランス改善飼料は、牛の嗜好性、増体や肉質に影響なく、その原料価格は慣行飼料と同等

アミノ酸バランス改善飼料とは

慣行飼料では給与過剰となりやすいタンパク質原料の配合割合を減らし、不足がちになるリジンやメチオニンを補うことでアミノ酸の給与バランスを改善した飼料



慣行飼料とアミノ酸バランス改善飼料の配合割合および原料価格の比較



飼料原料価格は同等

※リジンやメチオニンなど牛で不足しやすいアミノ酸を第一胃で分解しにくい状態にした飼料

堆肥化過程からのN₂O発生量



肥育農家での給与試験



農家での給与試験により牛の嗜好性、増体・肉質への影響がないことを実証

導入により期待される効果

慣行飼料と同程度のコストで給与できるアミノ酸バランス改善飼料によって、排せつ物由来一酸化二窒素の発生を半減でき、地球環境に配慮した畜産の実現が期待される。